

幌泉燈台記念塔の特徴



これらは日本の鉄筋コンクリート造灯台の初期の形式をよく残しています。



お問合せ

えりも町郷土資料館・水産の館 TEL:01466-2-2410
E-Mail:erimomus@cocoa.ocn.ne.jp
えりも町役場 産業振興課 商工観光係 TEL:01466-2-4626

幌泉燈台記念塔

国登録有形文化財



えりも町

～ 幌泉燈台の歴史～

●初代幌泉燈台



初代幌泉燈台は1891年(明治24年)11月、幌泉村(現:えりも町)幌泉(現:本町)の灯台山に木造やぐら式で設置されました。



●3代目幌泉燈台



1978年(昭和53年)4月観音山(住吉山)に赤と白の横線で塗り分けられた3代目幌泉燈台が建設されました。

2009年(平成21年)10月16日、港近くの市街地が明るくなり、灯台の灯りが見づらくなったこと、GPSなどの方位や位置を測定できる機器が船に整備されたこと、えりも港湾の防波堤の灯台が機能し役割を果たしていることから、廃止されました。



●2代目幌泉燈台



1928年(昭和3年)10月、鉄筋コンクリート製の2代目幌泉燈台に建て替えられました。

港周辺にも住宅や街路灯が整備されるなど、町が発展するにつれ、2代目幌泉燈台の灯りが町の明かりと交錯し、沖の船から区別しづらくなり、2代目幌泉燈台は役割を終えました。



●灯台の保存



幌泉燈台記念塔として…

えりも町は2代目燈台が撤去されることを知り、国から灯台を譲り受け、灯台山を切り開き、港湾を造成した公園(灯台公園)に「幌泉燈台記念塔」として設置。当時の姿のまま、えりも町が保存管理をしています。

「えりもの灯台まつり」では、ライトアップされ、灯台公園のシンボルとして活躍しています。

えりも町郷土資料館・水産の館で展示中！！

え～本当なの～！？レンズの秘密

3代目幌泉燈台のレンズは、なんと！中古品！！

室蘭港北防波堤灯台(1927年:昭和2年10月28日設置)に使われていたものを、1978年(昭和53年)に転用したものです。

